

# 活動実績報告書

平成26年4月15日

登録番号 20131035

氏名 井上 正

## 1. 活動状況

### 【活動の概要】

准フォレスター等による市町村森林整備計画の策定支援や民国連携した森林整備の促進に向けた意見・情報交換を行うことを目的として、西都児湯森林管理署、宮崎県児湯農林振興局、関係市町村、関係事業体を構成員とする「一ツ瀬川流域森林整備連絡会議」を平成24年9月に設立。

本連絡会議において、民国関係者が参集して、森林・林業の再生等に関する意見・情報交換、技術検討会、勉強会等の活動を実施。

### 【当該活動を挙げた理由】

当該活動を通じて、国、県、市町村、事業体との意見・情報交換を行い知識、技術の向上を図ることは、民国連携による一ツ瀬川流域の施業集約化、路網整備等の森林整備の実施に取り組み、森林・林業の再生、地域林業の活性化に資することに繋がるため。

### 【当該活動における、あなたの立場と役割】

活動の企画、立案及び県、市町村等との連絡、調整。

### 【活動上発生した問題点と課題及びそれへの具体的対応策】

#### （問題点・課題）

当該活動では、間伐や作業道、作業システムの現地検討会、民有林と国有林の施策、取り組み等の情報交換、再生可能エネルギー固定価格買取制度に関する木質バイオマス発電関係の勉強会等を行ってきたが、森林・林業の業務経験に乏しい林務専門でない市町村職員にとっては興味、関心が薄く、受動的な参加に留まる。

#### （具体的対応）

市町村森林整備計画や森林経営計画の作成等に係る市町村の業務に直結する支援策についても、市町村の意見・要望を踏まえながら活動として取り組み、市町村担当者との関係を深化発展させる方向にもっていくこと。

### 【活動による成果で残された課題及び今後の改善方策】

#### （課題）

当該活動は、一ツ瀬川流域の国、県の（准）フォレスターが中心となって行っているが、異動等により（准）フォレスターが不在となった場合、活動の停滞を来さないようにすること。

#### （改善方策）

当該活動は行うには、組織や職員による横断的な支援が不可欠であることを関係者に認識さ、各参加者全員が主体性をもって活動に参加することを意識づけるとともに、当該活動を支えるためのフォレスターの人材育成を進めること。

2. 研修の受講状況

研修名 准フォレスター研修 平成24年7月～9月  
(実施主体) 林野庁九州森林管理局

研修名 平成 年 月  
(実施主体)

研修名 平成 年 月  
(実施主体)

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

なし。